

おおの たけた おおの あさじ
大野竹田道路(大野IC~朝地IC間)の

開通後の整備効果

平成27年2月15日に開通した大野竹田道路(大野IC~朝地IC)について、約半年後の交通状況や整備効果についてとりまとめましたのでお知らせします。
なお、今後も引き続き交通状況の把握に努めて参ります。

交通状況

交通量

開通後の交通量は約6,000台/日となり、**国道57号(現道)の交通量が半減**。
【平成27年9月調査】

時間短縮

大野IC~朝地ICは、開通前に比べ**約6分短縮**
【平成27年9月調査】

※日交通量については12時間交通量に昼夜率を乗じ算出

安全性

歩行者の
安全性

併行する国道57号(現道)を利用していた大型車が約7割減
➡ 歩行者の**安全性が向上**
【平成27年9月調査】

地域支援

観光支援

道の駅の観光客数が開通前に比べ**約3割増加**
道の駅の売上も**約4割増加**し、地域観光を支援
【道の駅あさじより】

特産品

特産品を生かしたイベントの参加者が増加
「竹田市とうきびフェスタinすごう」の参加者が開通前に比べ**約2割増加**
【竹田市より】
➡ 中九州横断道路の開通につれて、**地域のイベントが盛況に**

【お問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所

技術副所長 田口 敬二(たぐち けいじ)

工務課長 長友 浩信(ながとも ひろのぶ)

代表 0972-22-1880

FAX 0972-22-7481

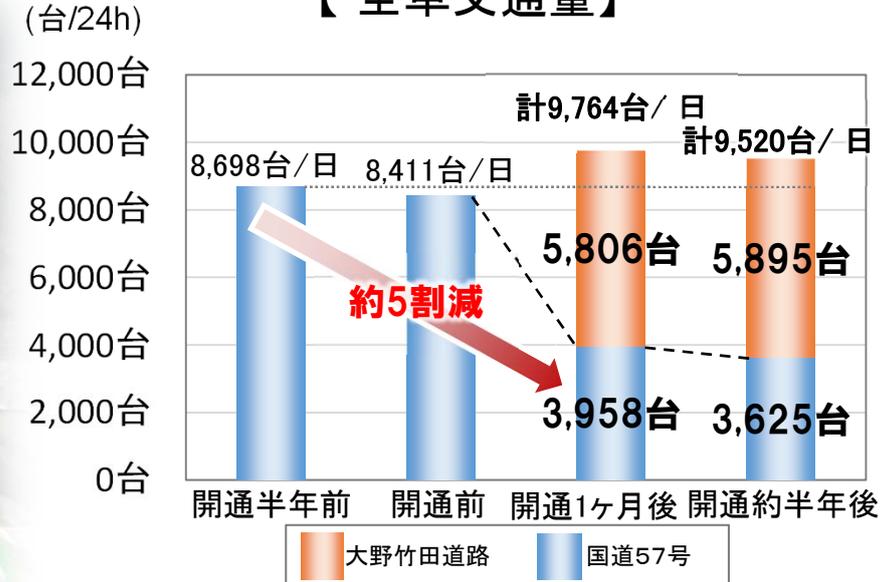
交通状況

交通量、時間短縮

- 開通後の交通量は約6,000台/日となり、国道57号（現道）の交通量が半減。
- 大野IC～朝地ICは、開通前に比べ所要時間が約6分短縮。

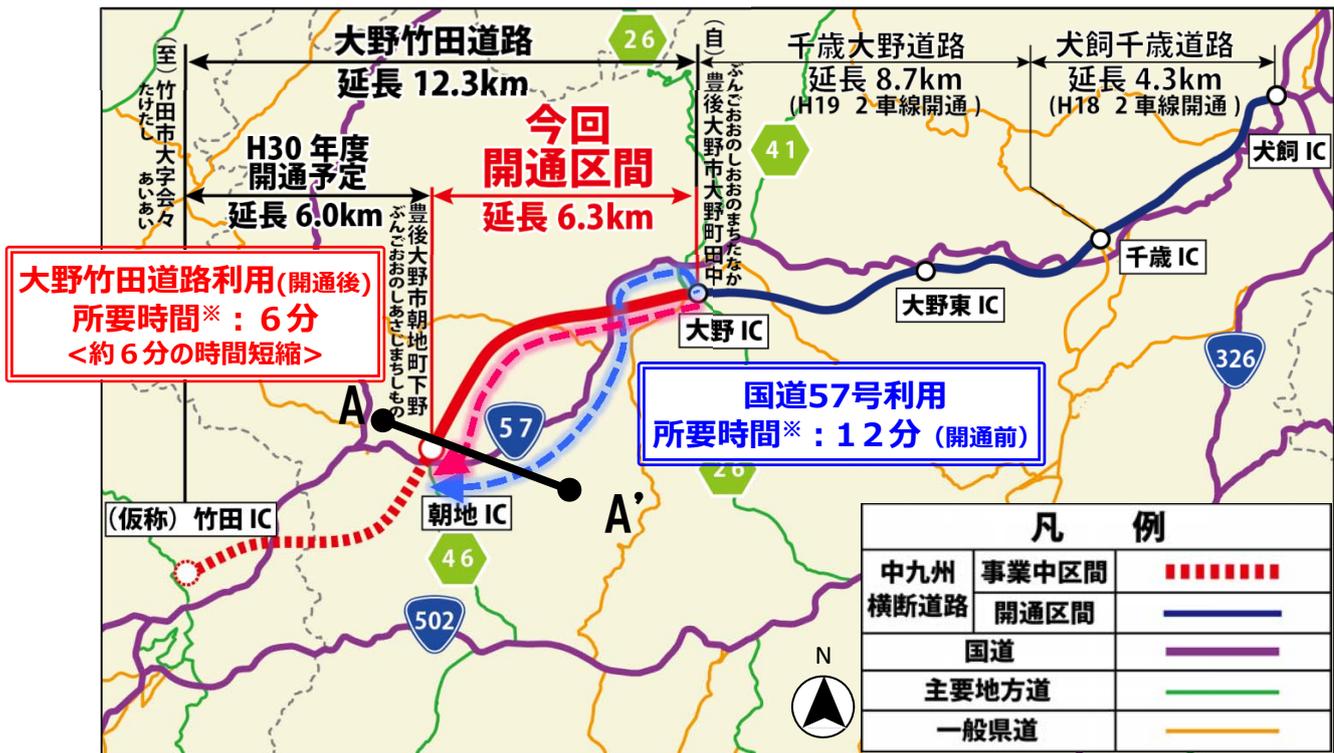
交通量は増加傾向

【全車交通量】



資料 : 大分河川国道事務所実施交通量調査結果 (A-A'断面)
 開通半年前 : 平成26年10月15日(水)
 開通前 : 平成27年 2月 5日(木)
 開通1ヶ月後 : 平成27年 3月11日(水)
 開通半年後 : 平成27年 9月15日(火)

※日交通量については12時間交通量に昼夜率を乗じ算出

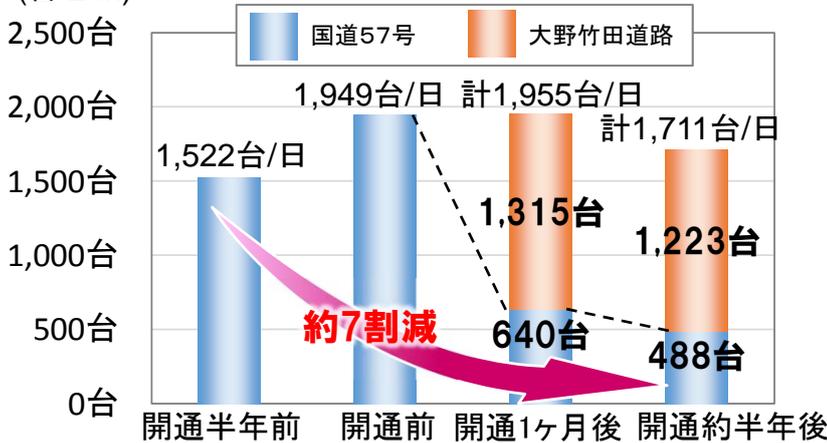


※所要時間は、開通半年後【平成27年9月15日(火)】、開通半年前【平成26年10月15日(水)】(18時、下り線)の実走プローブ調査結果。

➤ 国道57号を利用していた大型車の約7割が大野竹田道路へ転換し、通学路など歩行者の安全性が向上。

通学路の安全性が向上

【国道57号の大型車交通量】



▲写真①開通前の通学状況 (H27.1)

※日交通量については12時間交通量に昼夜率を乗じ算出

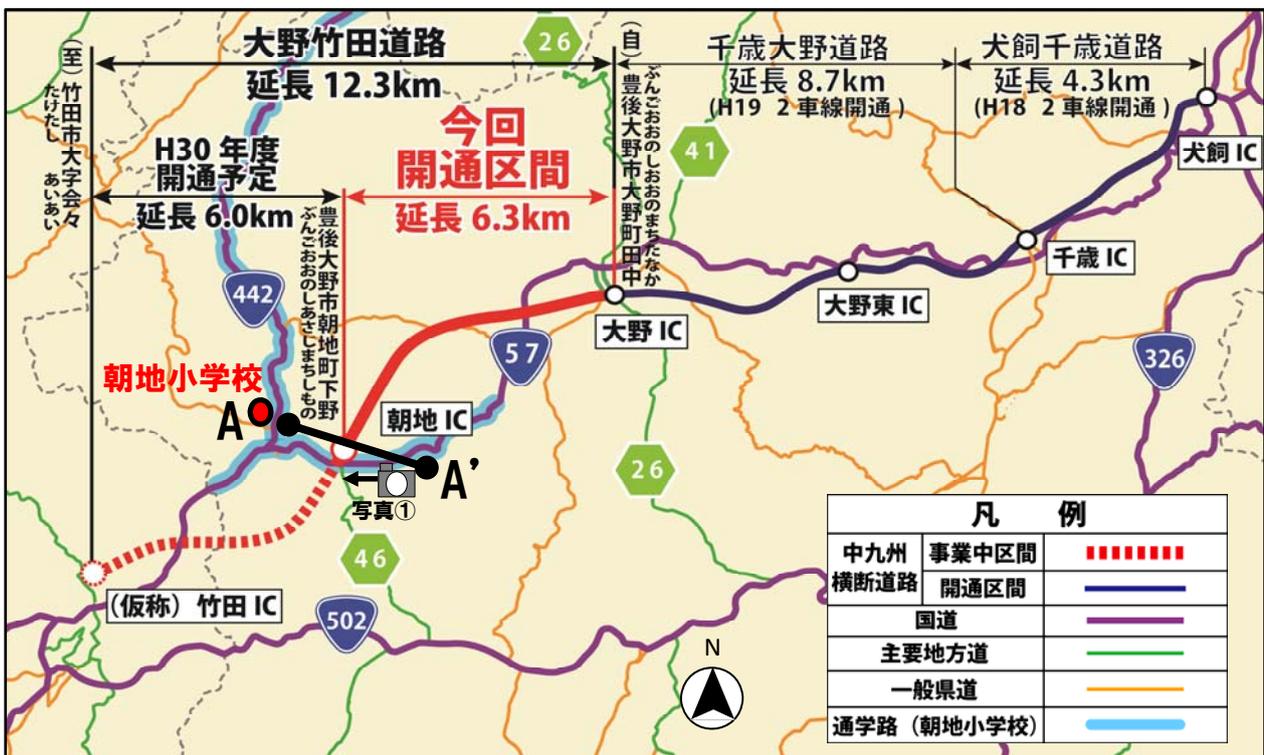
資料 : 大分河川国道事務所実施交通量調査結果 (A-A'断面)
 開通半年前 : 平成26年10月15日(水) 開通前: 平成27年2月 5日(木)
 開通1ヶ月後 : 平成27年 3月11日(水) 開通半年後: 平成27年9月15日(火)

朝地小学校 教頭の声



・大野IC～朝地ICの開通により国道57号を通る交通量が少なくなり、一部通学路では小学生が歩道や横断歩道を安全に通行できるようになりました。

資料: 朝地小学校ヒアリング

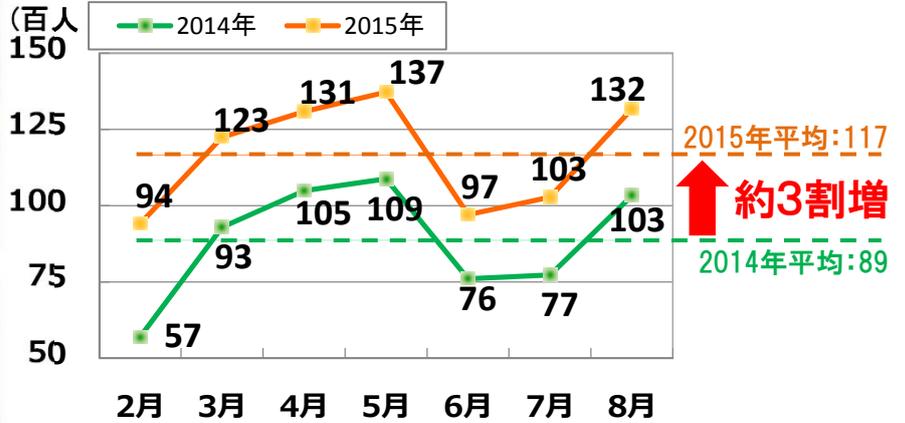


➤ 道の駅の観光客数が開通前に比べ約3割増加し、道の駅の売上も約4割増加するなど、地域観光を支援。

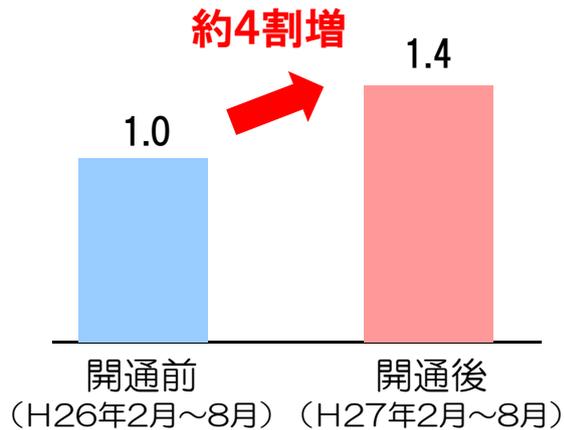


観光バスの休憩地に

■道の駅あさじ入り込み客数の推移



■道の駅あさじ売上の推移



約4割増

▲開通後の道の駅あさじの状況(H27.9)

道の駅あさじ 駅長の声



・大野IC~朝地IC間の開通のあと、道の駅あさじの利用客が増加しており、休日は駐車場が不足する状況です。

資料:H27.3 道の駅あさじヒアリング

※グラフの数値は、開通前を1.0とした場合の数値
資料 : 道の駅あさじ調査結果

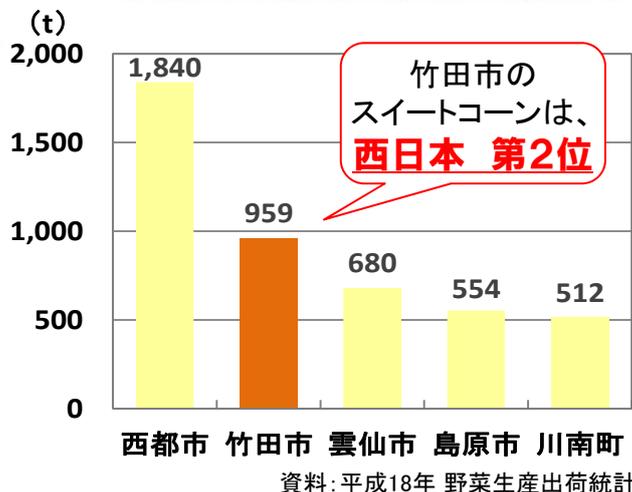


▲道の駅あさじの位置

- この夏開催された竹田市の特産品を活かしたイベントの参加者が、大野朝地間の開通前に比べ約2割増加。
- 秋にはトマト祭り（毎年11月3日）、竹灯籠による街並みライトアップ（毎年11月第3週 金・土・日）などのイベントが予定されており、今後のさらなる観光客の増加に期待。

この夏開催の「竹田市とうきびフェスタ in すごう」の観光客が増加！

■ イベント来場者数の変化



イベント関係者の声

- 竹田市の代表的な特産品であるスイートコーンを県内外の消費者にPRし、ブランドの確立を目指しています。
- 来場者の約9割が市外の方であり、中九州横断道路の開通等により、年々来場者は増えてつあります。

秋開催のイベントも近年来場者が増加しており、今後の更なる増客に期待！

■ イベント来場者数の推移
～トマト天国inおぎ・萩ふるさと祭り～



イベント関係者の声

- 竹田市の特産品であるトマトをテーマとしたイベントです。
- 来場者の約5割が市外の方であり、年々来場者は増えてつあります。

■ イベント来場者数の推移
～竹楽：ちくらく～<毎年11月第3週 金・土・日>

